

# 令和 2年度 大阪中体連適用規則 (女子)

採点規則 2017 年版を以下のように部分変更し、大阪中体連女子適用規則とする。

## 【演技の採点】

### Dスコア (構成)

難度点 (DV)	跳馬 …… 2017 年版採点規則の難度点に 2.00 点をプラスする。 平均台・ゆか …… 終末技を含む最大 8 つの高い順からの難度を数える。 *アクロバット系、ダンス系の区別はおこなわない。 同一技の難度は演技の中で 2 回承認される。
構成要求 (CR)	4 つの構成要求 (各 0.5×4) 最大で 2.00
加点	平均台、ゆかの演技において ・質の高い演技に対して最大で 0.50 を与える (0.1/0.2/0.3/0.4/0.5) ・種目特有の加点 (+0.5) <各種目の項目に記載>

### Eスコア (実施)

10.00 から、実施と芸術性の減点をおこなう。

最終得点 = Dスコア + Eスコア - (タイム・ライン減点) + 加点

### 短い演技

短い演技の場合、Eスコアの最高点は以下の通り。

6 技以上の実施	10.00	3 技の実施	5.00
5 技の実施	8.00	2 技の実施	4.00
4 技の実施	6.00	1 技の実施	3.00

## 【各種目の規則】

**跳馬** 開脚跳び・閉脚跳び・台上前転のDスコアは 1.00 とする。Eスコアは 5.00 から減点する。  
2 回の跳躍を実施し、良い方の得点を有効点とする。

禁止技…ロンダートは入りの跳躍技・第 1 空中局面で 360° 以上のひねりを伴う跳躍技 (1.30 など)

**平均台** \*構成要求 (CR)

- ① 前後開脚 (180 度) を伴う 1 つの跳躍技
- ② 片足上のターン (360 度以上)
- ③ 前方/側方のアクロバット系の技 (前転を除く)
- ④ 後方のアクロバット系の技 (後転を除く)

☆ 種目特有の加点 終末技が A 難度以上であれば、+0.5 の加点を与える。

◎ A 難度を認められる技 伸身とび・かかえ込みとび・前転・後転

**ゆか** \*構成要求 (CR)

- ① 180 度の前後/左右開脚または左右開脚屈身の跳躍技を 1 つは含む 2 つのリープ  
またはホップの直接または間接の組み合わせでの移動
- ② 片足上のターン(360 度以上)
- ③ 前方/側方の空中局面を伴うアクロバット系の技
- ④ 後方の空中局面を伴うアクロバット系の技

☆ 種目特有の加点 3 つの技からなる、アクロバット系シリーズの実施があれば、+0.5 の加点を与える。(3 つとも空中局面を持つアクロバット系の技であること)

◎ A 難度を認められる技 前方倒立回転・側方倒立回転・後方倒立回転・倒立前転・後転倒立  
かかえ込みとび